



公金収納 POS システム

シャープ製のコンパクトな POS ターミナルと公金収納 POS パッケージソフトの連携で、窓口業務の正確性と効率化に貢献！コスト効率の高いクラウドネイティブな公金収納 POS システム

『市役所等での確実・効率的な窓口業務を追求』公金収納 POS システムは、簡単操作と高いセキュリティ機能で窓口業務の効率化を図ります。キャッシュレス決済やセミセルフ式にも対応しており、お客様と職員の間での金銭のやり取りによる接触機会も低減できます。「サーバーレス」と呼ばれる利用者側でサーバーを管理する必要がない（全てクラウド事業者側で面倒を見てもらえる）技術を用いており、従来のサーバー導入型のシステムよりもインフラコストを大幅に削減することが出来ます。

サービスのベネフィット

- キャッシュレス決済対応で、決済端末と POS の連動が可能のため、決済時の打ち間違い等が発生しません。
- 自動釣銭機と連動し、POS の背面にタッチディスプレイを設置することで、お客様ご自身で精算を行っていただけるセミセルフにも対応。
- クラウドの機能をフル活用する「サーバーレス」な技術を使いインフラ環境を構築。
- 利用量に応じて伸縮する仕組みとし、高コスト効率なソリューションを顧客に提供可能。
- VPN などの敷設も不要なため、回線コストも削減可能。

サービスのターゲットと効果

【行政手続きを行う市民の方々】

見やすく使いやすいタッチパネル付大画面カラー液晶を搭載し、市民にわかりやすく金額を表示できます。

【行政（市区町村）の職員の方々】

入金から出金までの各処理を自動釣銭機と連動させることにより、入金・釣銭ミスを大幅に軽減、確実な金銭の授受による市民サービスの向上に繋がります。さらに、会計データの電子化による日々の集計業務の簡素化など、窓口業務の効率化に貢献できます。

- 手作業が多い毎日の集計業務は、売上状況の電子データを USB に保存後、パソコンで処理が出来るように簡素化され、より確実性の高い効率的な業務を行うことが可能。
- 従来のサーバー導入型の公金収納 POS システム最小構成時と比べ、AWS の利用コストを約 60% 削減。

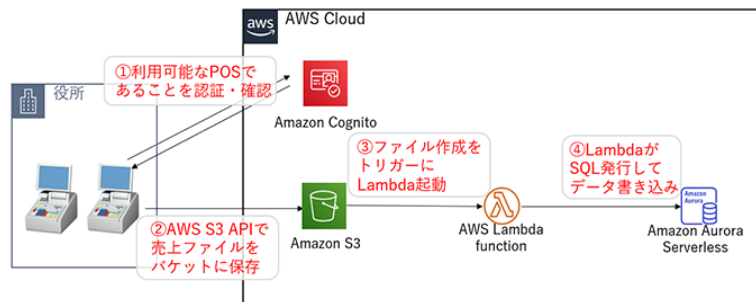
サービスの利用事例

某市役所様では、窓口業務に利用していたレジのリプレースに伴い、さらなる市民サービスの向上と窓口業務の効率化を図る為、POS システムの導入を検討されていました。職員の誰もが使える簡易な操作性、入金・釣銭ミスを軽減できるシステム、日々の集計業務の効率化などを重視され、見やすく操作がしやすいタッチパネル付大画面液晶のシャープ POS ターミナルと、公金収納 POS システムを導入されました。

AWS 選定のポイント

【精算部分】

- POSの端末から売上をAmazon S3にアップし、ファイル作成完了をトリガーにしてAWS Lambdaを起動してデータベースに登録しています。
- データベースも Aurora Serverless という自在に伸縮するタイプのデータベースサービスを利用し、営業時間外はデータベースサービスを休ませてコスト削減しています。



【Web 管理画面】

- Amazon S3 上に Web サイトの材料を配置し、Web 上の画面で行われたリクエストに基づき API Gateway を呼び出し、AWS Lambda に登録されたプログラムを起動して処理を実行しています。
- この方法は AWS のサーバーレスサービスを使って動的な Web アプリケーションを作成するための鉄板の構成です。

